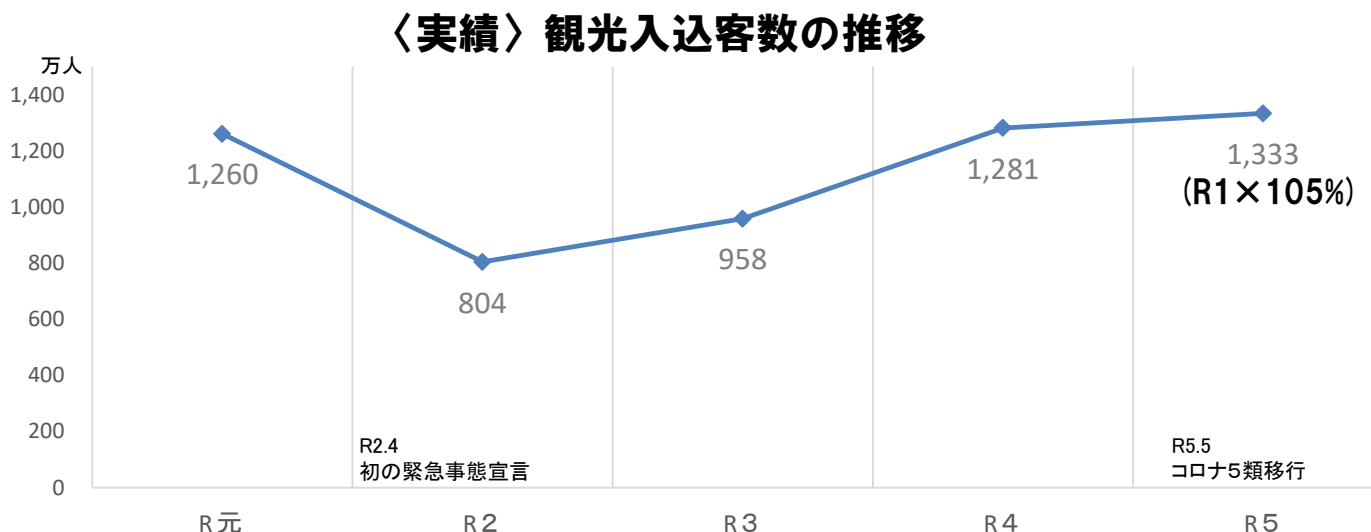




## 1 基本方針

### (1) 目的 **継続**

サイクルツーリズムを進め、淡路島の魅力を発信し、交流人口の拡大による地域活性化を図る



### (2) 進め方 **継続**

ナショナルサイクルルートの指定に向け、「アワイチ」の走行環境や受入体制の整備等の取り組みを関係者連携のもと進める

## 2 計画期間

2033 (令和15) 年度までの10年間 (「兵庫県自転車活用推進計画」と整合)



## 3 数値目標

今後検討（次回協議会で提案）

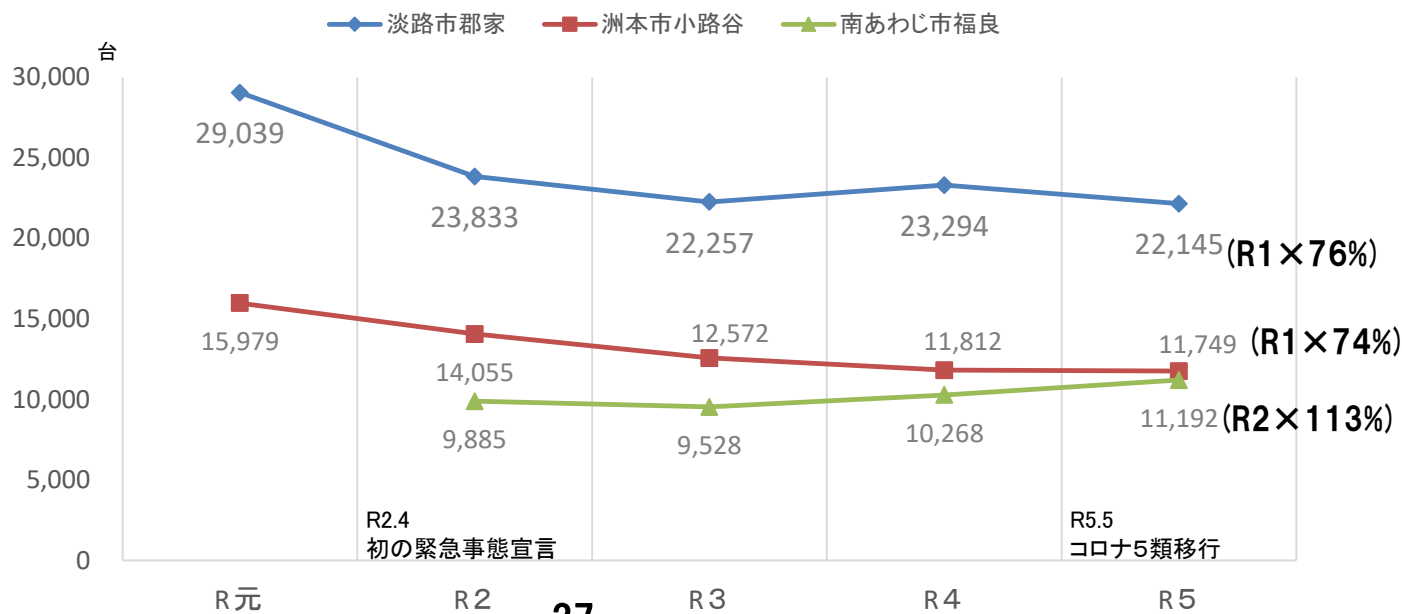
## 4 施策目標及び実施施策

9目標、施策4分類、50施策を継続。課題に応じて施策を**強化**。

### 課題1 島内の自転車走行台数が伸び悩み

目標はR5にR1の2倍（200%）を目指していたが、実績は74%～76%だった。

	R5目標	R5実績
淡路市郡家	200%	76%
洲本市小路谷	200%	74%





## 課題1 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (1) 万博等来訪者の来島促進

＜現状＞R2～R4コロナ禍→R7万博、島博

＜強化＞③⑧R7万博等による国内外から関西への来訪者をサイクリングツアー等で来島促進

④②ルートマップ等の多言語化

### (2) 情報発信の強化

＜現状＞アワイチは、情報をホームページに集約、マイレージはアプリ (TraVelo)

ビワイチは、アプリに情報発信とマイレージを集約

＜強化＞④①サイクリストに必要な情報等を集約

③⑥シンボルイベントの開催（広報効果の高いロングライド等）



## 課題1 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (3) 大鳴門橋自転車道の整備、アワイチへの誘致

- <強化> ⑨大鳴門橋自転車道の整備（サイクリスト 9万台/年 予想）**
  - ②5 乗り捨て可能なレンタサイクルシステムの構築（大鳴門橋自転車道の片道利用）
  - ③0 鳴門海峡間連絡バス（大鳴門橋自転車道の片道利用の復路）
  - ①6 ルート案内等の標識、路面表示追加（大鳴門橋自転車道からアワイチへ）



## 課題1 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (4) 多様化する自転車利用への対応（サイクリスト受入環境等）

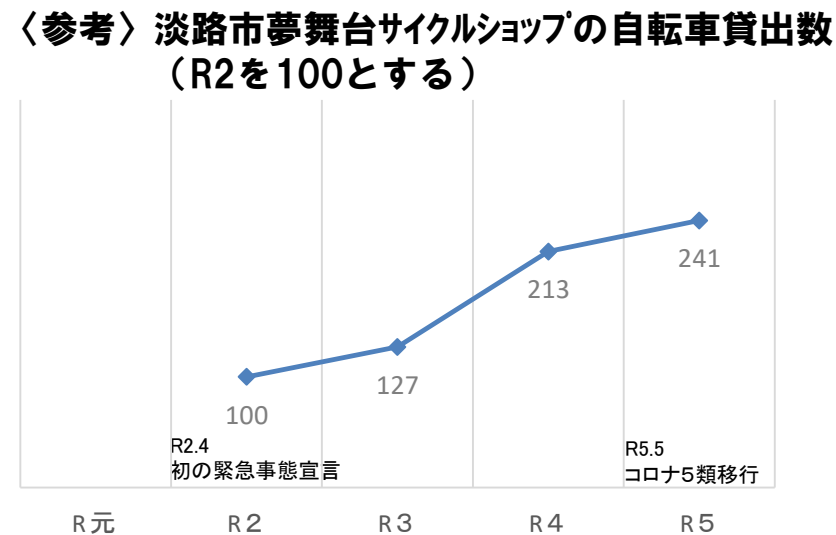
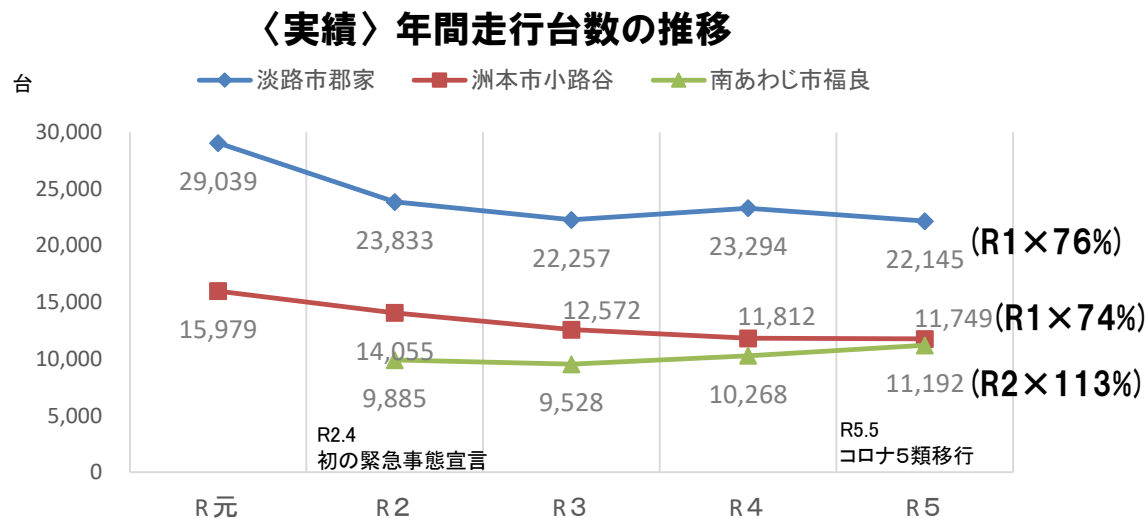
〈現状〉福良の走行台数増。淡路市夢舞台サイクルショップの自転車貸出増。

うずまちテラス周辺、北部観光施設周辺のチョイ乗り増加の可能性。

〈強化〉②② サイクルラック（飲食店、観光施設等）

③③ 工具、空気入れ（サイクルステーション、飲食店、観光施設等）

①⑥ ルート案内等の標識、路面表示追加（アンケートで追加要望。誰もが迷わず走行）





## 課題2 ナショナルサイクルルート未指定

アワイチは、R3第2次ナショナルサイクルルートに選定されなかった

### (1) 自転車走行環境の整備（安全性向上）

＜現状＞ナショナルサイクルルートの要件「走行環境の安全性」が不足

＜強化＞⑫矢羽根型路面表示の整備

### (2) 情報発信の強化（再掲）

＜強化＞④①情報発信

③⑥シンボルイベントの開催（広報効果の高いロングライド等）

### (3) 多様化する自転車利用への対応（サイクリスト受入環境等）（再掲）

＜強化＞②②サイクルラック（飲食店、観光施設等）

③③工具、空気入れ（サイクルステーション、飲食店、観光施設等）

①⑥ルート案内等の標識、路面表示追加（アンケートで追加要望。誰もが迷わず走行）